

案件1

これまでの取り組みと今後の予定

市民会館建替えのこれまでの経過

堺市・美原町合併新市建設計画（平成16年2月）

市民の一体感の醸成に資するため、市民が参画・交流する新市のシンボルとなる市民会館の建設を行う。

自由都市・堺 ルネサンス計画（平成18年4月）

文化創造発信の拠点として、市民会館機能を含む文化芸術ホールを整備する。

市が示した文化芸術ホールに必要な基本的機能

誘致競争力の確保、採算性や収益性の向上などの面から

三面舞台・客席2000席程度の確保、円滑な資機材の搬出入、
効率的な楽屋等諸室の配置、災害時における避難経路の確保など

堺市マスタープラン（平成23年4月）

歴史文化のまち堺・魅力創造への挑戦!

— 誇りを持てるまち実現プロジェクト —

都市魅力の創造・発信につながる文化芸術機能を強化するため、文化芸術に関する拠点施設を整備するとともに、市内の回遊性を高め、まち全体で歴史や文化、伝統を体感できる空間を形成します。

文化芸術機能の強化

また、創造性に富んだ人材や活動などを誘導することで、文化芸術活動を活性化させ、市外に発信できる新たな文化創造を促します。

文化芸術活動を 活発に行える 環境づくり

市民が活動しやすい
環境づくり

活動の場づくりや関係機関との連携などさまざまな形での支援を通して、多くの市民が活発に文化芸術活動を行える環境づくりを進めます。

- 市民の文化活動の促進
- 質の高い芸術性を有する文化芸術活動の振興 など

都市魅力を発信する 文化創造の まちづくり

地域との連携・協働

まちのなかで歴史や文化、伝統を体感できる空間を形成するとともに、創造性に富んだ人材や活動を誘導し、まち全体の文化の創造力・発信力を高めます。

- フィールドミュージアム構想の推進
- アートを活用したまちの創造 など

文化芸術活動を 支える 拠点づくり

行政主体の機能整備

市民が文化芸術に親しみ、活動するうえでの、中枢となる拠点施設を整備します。

- 文化芸術活動の拠点施設の整備
- 図書館機能の充実・強化 など

施策2-2：文化芸術活動の振興

【現状と課題】

文化は、人々に感動や生きる喜びをもたらし、豊かな人間性の涵養に不可欠なもので、市民が心豊かな暮らしができるまちづくりを進めるためには、市民の文化芸術活動の裾野を広げていくことが重要です。

市民意識調査によると、「生涯学習や文化活動に取り組んでいる」人の割合や「堺は文化芸術活動をしやすいまちである」と答えた人の割合は、高いとは言えない状況です。

このことから、文化を創造し享受する主体は

市民との視点に立ち、市民文化活動の一層の促進をはじめ、市民の芸術鑑賞機会の拡充、将来性のある芸術家の発掘育成や次世代を担う子どもに対する文化芸術体験活動の充実など、市民が身近に文化芸術に触れる環境づくりが求められています。

また、市民に優れた舞台芸術や美術などに触れる機会を提供するとともに、堺の文化を内外へ発信することができる、文化芸術活動の中核となる施設の整備が課題となっています。

【施策展開の方向性】

市民が多様な文化芸術活動を主体的に行える環境づくりを進めるとともに、文化芸術活動の中核的な役割を持つ文化施設の整備を進めます。

施策6-4：歴史・文化資源を活かしたまちの賑わいの創出

【 現状と課題 】

本市では、独自の観光モデルコースを設定し民間ツアーを誘致するなど、観光振興に取り組んできた結果、市内を訪れる観光ビジター数は毎年増加していますが、市内を観光やビジネスで訪れた実宿泊者数は、近隣の4政令指定都市の中でも最も少なくなっており、政令指定都市平均をも大きく下回っています。

また、本市の観光名所や文化資源は市内各所に点在しているため、その魅力が市民にも十分に浸透していません。市内観光をより充実したものにするため、輝かしい歴史・文化資源をネットワーク化し都市魅力を高め、市内外へ発信していくことが求められています。

【 施策展開の方向性 】

市内の歴史・文化資源を活かす情報発信力の高い拠点的な施設の整備を推進するとともに、市内の魅力ある資源をネットワーク化することで、市全体の魅力を高め、賑わいを創出します。

市民会館建替え事業（別掲あり）

文化部

事業概要

市民が、国内外の優れた文化芸術を鑑賞し、自らも創造・発表する機会を提供することにより堺市の文化力向上に資するとともに、新しい文化芸術の創造・交流・発信の拠点として、市民会館を建替え整備します。

達成目標

本市の文化力の向上
都市イメージや都市格の向上
まちの賑わい創出

工程表



○ 市民アンケート調査

調査対象 15歳以上の市民 3,000名

実施期間 H23年6月10日 ~ 6月24日

回答状況 発送数 3,000件(不達16件)、回収数 1,154件、回収率 38.5%

○ 市民ワークショップ

参加者 39名 (男性21名、女性18名)

開催回数 H23年7月10日、7月24日、8月7日、8月21日 計4回



堺市民会館整備計画（素案）

- (1) 基本理念及び基本方針
- (2) 建設予定地
- (3) 事業計画
- (4) 施設計画
- (5) 管理運営計画
- (6) 概算事業費
- (7) 事業スケジュール

◎ アンケート調査とワークショップの結果について

○ アンケート調査(H. 23. 6)

望まれる特色や役割 (複数回答)

優れた文化芸術を鑑賞する場	61.3%
市民が文化芸術を創造・発表する場	40.6%
新しい文化芸術を創造・交流・発信する場	39.6%

立地条件 (複数回答)

公共交通機関で行きやすい場所	88.5%
自家用車で行きやすい場所	45.8%
緑など自然環境に恵まれた場所	33.3%

大ホールのタイプや規模

タイプ：様々な演目に対応できる多目的ホール	69.4%
音楽専用ホール	18.2%
演劇専用ホール	3.0%
規模：現在の同程度の客席数 (1395席)	43.8%
現在より多い客席数	33.2%
現在より少ない客席数	4.8%

中・小ホールのタイプや用途

タイプ：多目的ホール	70.5%
音楽や演劇などの専用ホール	24.5%
用途：発表会	46.5%
講演会	16.3%
コンサート	14.7%

現在の施設への不満 (悪いと回答されたもの)

トイレ	33.5%
駐車場の使いやすさや広さ	24.3%
エントランスやホワイエの広さや快適性	18.1%

充実してほしい施設 (複数回答)

<input type="checkbox"/> 駐車場	<input type="checkbox"/> 駐輪場	<input type="checkbox"/> 託児施設
<input type="checkbox"/> スタジオ	<input type="checkbox"/> 練習室	<input type="checkbox"/> 会議室
<input type="checkbox"/> 大集会室	<input type="checkbox"/> リハーサル室	

○ ワークショップ(H. 23. 7~8)

理念・全体像について

- 中核的施設
- 鑑賞・発表・発信・創造の場
- 多様な規模、機能、設備

期待する事業

- 優れた芸術文化
- 市民による創造・発表・交流
- 音楽、演劇、邦楽、伝統芸能など多彩なジャンル

施設(ホール)

- 大ホール 1400席~2500席、音響のよい多目的ホール
- 中ホール 600席~1000席、多目的・演劇対応ホール
- 小ホール 300席~ 400席、多目的ホール、平土間

特色・配慮点

- 使いやすく快適
- バリアフリー
- 自然エネルギーの活用
- オープンスペースの確保

施設(ホール以外)

施設の改善・充実

- ホワイエ
- ロビー
- 楽屋
- トイレ
- 会議室
- 集会室
- 搬入スペース
- 駐車場

新たな施設や設備の設置

- リハーサル(練習室)
- スタジオ
- 楽器庫
- 倉庫
- レストラン
- 親子室
- 太陽光パネル
- 一時避難所機能

運 営

- 柔軟性
- 効率的
- 合理的
- 安価な料金
- 市民参加
- サービスの質の確保

立地条件

- 公共交通の便がよい
- 市の中心部
- 緑が多い